

# Satsumasendai 2012 topics

## 平成24年 主な出来事

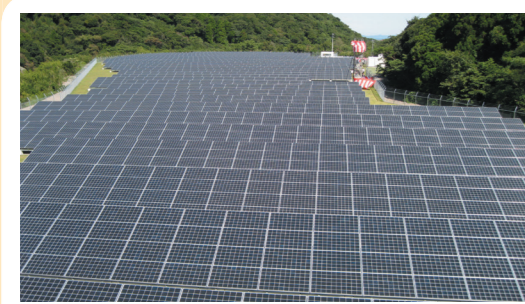
いよいよ平成25年が始まりました。今年は巳年。粘り強く努力し目標が達成できる年になるといいですね。  
 「平成24年 主な出来事」のコーナーでは、平成24年1月から12月までにあった主な出来事について抜粋して掲載します。  
 昨年を振り返り、新しい気持ちで1年の目標などを立ててみましょう。



Satsuma sendai topics 01

### 市長および市議会議員選挙を執行

10月、任期満了に伴う市長および市議会議員選挙が執行されました。市長選挙には2人が立候補し、岩切秀雄氏が再選。また、市議会議員選挙は今回から定数を34から8削減して執行され、34人の立候補者の中から26人の市議会議員が選出されました。11月7日から4年間本市発展のけん引役として市政を担われます。



Satsuma sendai topics 02

### 次世代エネルギーに関する取り組みが本格化

4月にビジョン策定委員会を立ち上げ、本年度内の策定を目指して協議を行っています。市は5月に鹿児島大学と連携協定を締結。10月には、らせん水車共同実証事業実施(東郷町)に係る基本協定を締結しました。また、九州おひさま発電(株)による本市初のメガソーラー発電所(寄田町)の運転が開始されるなど、具体的な取り組みが着実に進んでいます。



Satsuma sendai topics 04

### 大韓民国慶尚南道昌寧郡と友好都市協定を締結

5月、本市公式訪韓団が大韓民国慶尚南道昌寧郡を訪問し、本市と同郡の友好都市協定を締結しました。同郡とは綱引きを縁に平成11年から民間レベルで交流が続いており、今回の締結により、今後幅広い分野で交流が期待されます。また、9月には、昌寧郡より公式訪日団12人と霊山綱引保存会11人が来日し、市長表敬訪問や市内視察などを実施し交流を深めました。



Satsuma sendai topics 03

### 薩摩川内市スポーツ交流研修センター完成

市総合運動公園内に、薩摩川内市スポーツ交流研修センターが完成しました。同センターは本格的なトレーニング室を備えた宿泊施設で、市民は元より、国内トップレベルの実業団やプロスポーツチームの合宿誘致を目指しています。オリンピックで銅メダルを獲得した全日本女子バレーボールチームの選手らが、同センターを利用し、更なる活躍をされることが期待されます。



みんなのふるさと

# 躍動 薩摩川内

未来へ続く  
活力ある成長へチャレンジ



薩摩川内市長

岩切

秀雄



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。市民の皆さまには、新春を健やかに迎えることと、心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、長期化する経済低迷、円高・デフレ・少子高齢化に伴う人口・労働力減少、政治の混迷など国内外ともに不安定な社会経済情勢が続いた1年でありました。本市においても同様の状況に加えて、周辺地域における過疎化の進展をはじめ、川内原子力発電所の停止や富士通インテグレートマイクログロテックノロジ(FIM)の事業譲渡問題など今もなお予断を許さない局面が続いております。そうした中において、ゴールド集落の再生活動支援、子育てしやす

い環境づくりの推進、シティセールスによる観光・交流人口の増大などの計画的な施策展開により、本市の魅力と強みを生かしたまちづくりを進めてまいりました。

明るい話題もありました。本市で強化合宿を行った全日本女子バレーボールチームのオリンピックでの28年ぶり銅メダル獲得やプロ野球選手の活躍なども見られました。また、スポーツ合宿誘致を二層推進するため、昨年10月にスポーツ交流研修センターが完成しました。このほか、ANA国内線機材ラッピング広告などシティセールスを推進したほか、次世代エネルギーではビジョン策定委員会の設置および導入促進協議会設立、鹿児島大学との協定調印を行いました。建設事業では南九州自動

車道の整備が進められたほか、川内汚泥再生処理センターの供用開始、消防庁舎等建設工事の着工など社会資本整備を図りました。本市は、多彩な農産物を生産する農業、甕島周辺海域の豊かな漁場、恵まれた自然環境・温泉資源や豊かな歴史・文化資源を有しており、「地域産業の創出」「観光産業の育成」を実現する上で潜在的な発展可能性を秘めています。今後より厳しい環境が予測される中で、真の意味で本市の将来を形づくるこれからの大変重要な時期になっております。

私が市政を担当させていただいてから、2期目となります。スピード感をもって取り組みながら、川内原子力発電所の再稼働や産業廃棄物管理型最終処分場の建設、南九州西回

り自動車道の整備、川内川市街部改修の促進、川内甕島航路の開港など国・県・市の大型事業に対し、職員が一丸となり、市民からの風をしっかりと受け止め、「みんなのふるさと 躍動薩摩川内」の実現に向けて、着実に前進してまいります。

本年は巳年でありました。巳は金運を呼び寄せる「神の使い」で、蓄財の神である弁財天の化身と伝えられております。本年が皆さまにとりまして豊かなよりよい年となりますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

